

日時	2024年 6月 1日 (土) 10:30 ~ 11:30 天候：晴
場所	なにわ ECO スクエア 2階交流スペース、自然体験観察園・実生林

講座・活動名	実生林創生プロジェクト
参加者	10名(うち子ども 名) 構成:一般参加 名、エコボラ 10名、事務局 名
講師名	(エコボラの場合氏名に * 印をつける)
内容	実生林創生のための活動、下草刈り、生き物調査、柵修理
使用器材 資材・道具	(持参、借用等も含む) ハサミ、ノギス、メジャー、ジャーマンメジャー、30mメジャー、ロープ、鎌、かけや、札、調査用紙
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	<ul style="list-style-type: none"> ・実生林の緑陰が深くなり、下草が枯れてくる季節を迎えた ・新たな樹木の实生苗も、競争に残るものがあるが、現在、計測対象にはしていない ・三角測量による樹高測定は、葉が繁って見えにくい状態が始まったが、この季節の枝の伸長は著しい ・雑木林内の林道の実生林側の F016 コナラの幹に樹液が出ているところがあり、オオスズメバチをはじめ、いろいろな昆虫が集まっていた ・親子連れが昆虫採集にやってきて、「カミキリを見つけた」といった声がきこえ、里山的環境ができあがりつつあると感じた
次回案内 毎月第1土 曜 9:45 集合	30分程度、野草広場で草刈りをした後、実生林・雑木林での作業をします。樹木の成長を記録する「毎木調査」と下草刈りや、雑木林周囲の落ち葉止めのための竹柵の補修を分担して行います。作業は 11:30 まで。12 時まで打ち合わせをします。軍手をご持参ください。必要人員 7~8 名程度

スタッフ氏名	活動内容	スタッフ氏名	活動内容
古野淳	毎木調査	北川ちえこ	植物調査
高橋満子	毎木調査	中谷憲一	昆虫調査
榎元慶子	毎木調査	西田敏子	植物調査
竹原秀樹	竹柵修理、ロープ張り	岩永圭司	植物調査
中島一彦	杭補修	林耕太	植物調査、野鳥調査

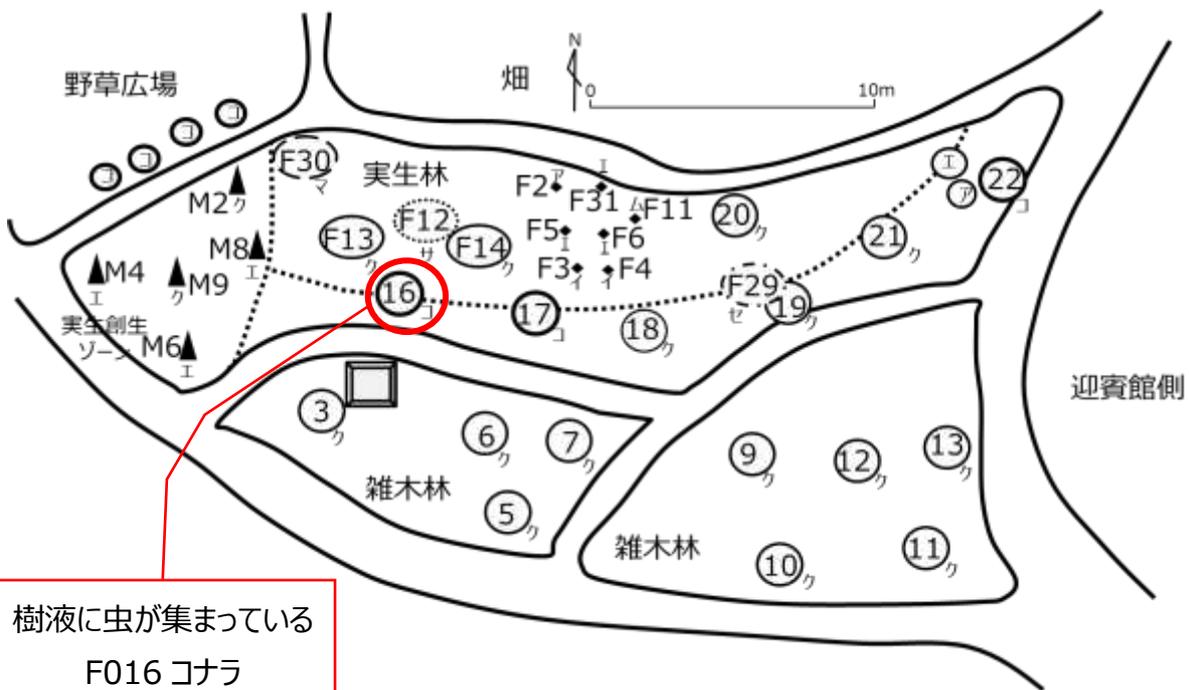
いずれかに○→ (○) 裏面に図面、写真等を添付した () 裏面なし () 詳細はファイルで提出

図面・写真等 添付面

日時	2024年 6月 1日 (土)	記録者	高橋、古野、柘元
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		

毎木調査結果 (EXCEL 原票から表を貼り付ける)

Code	樹種	樹高cm	地面10cm 幹直径 mm	備考	Code	調査年月日		20240601	
						樹種	樹高cm	幹直径mm	備考
F002	アキニレ	1209	206.9	▼3本まとめて周囲cm	F022	エノキ	106	13.0	
F003	イヌビワ	220	39.8	葉は復活、花叢は落ちた	F028	クスノキ	144	32.0	
F004	イヌビワ	366	46.1	葉は復活、花叢は落ちた	F029	センダン	640	64.9	地面56cm上から測定
F005	エノキ	1115	94.6	▼	F030	マグワ	973	261.0	▼
F006	エノキ	1183	64.2	▼	F031	エノキ	262	24.0	
F009	クヌギ	69	9.8	古い札タマフシ	F032	クヌギ	81	14.3	F009nを改番
F011	ムクノキ	1209	177.6	▼	M002	クヌギ	509	70.3	2020/1/11移植
F012	サクラsp.	822	200.5	▼ほとんど落葉	M004	エノキ	416	73.5	2020/1/11移植
F013	クヌギ	1280	143.2	▼	M006	エノキ	144	38.4	2020/1/11移植
F014	クヌギ	1314	175.1	▼	M008	エノキ	507	57.8	2021/1/9測定開始
F015	クヌギ	80	14.6	さけている	M009	クヌギ	141	17.7	2023/7/11測定開始
F016	アキニレ	142	9.0	過去クヌギだった					



図面・写真等 添付面

日時	2024年 6月 1日 (土)	記録者	榎元慶子
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		



実生創生ゾーン：全体のボリュームが増えてきた



実生創生ゾーン：下草はそのままだ



雑木林：朽ち木ビオトープ



毎木調査

樹高 5m程度までは、ジャーマンメジャーで計測



実生林：緑陰が深くなり、下草が枯れ始めた



雑木林：F016 コナラの幹に樹液が出て虫たちが集まる

日時	2024年6月1日(土)	記録者	北川ちえこ・中谷憲一 岩永圭司・西田敏子・林耕太
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		

実生林

長年不明だったキクイモと思われるキク科はキクイモかもしれないと判明し、来月根を掘り返し確かめることにした。また、西端あたりにゴボウのような実生を見つけ、見守ることにした。マグワの実はまだ沢山ついていた。ムラサキカタバミの葉が異常に大きい(経7,8cmくらい)。

草本：27種

アオカモジグサ 2、アメリカフウロ 2、アレチギシギシ 1、イチゴツナギ 3、イヌムギ 2、ウシハコベ 1、ウラジロチチコグサ 2、オオイヌノフグリ 2、オッタチカタバミ 1、オヤブジラミ 3、カモジグサ 2、キクイモ? 1、クサイ 2、ゴボウ? 1、コナスビ 2、コハコベ 2,3、シロツメクサ 1、スズメノカタビラ 3、ツユクサ 1、ヒナタイノコヅチ 1、ヒメジョオン 2、ヒロハウシノケグサ 2、ヘクソカズラ 1、ホトケノザ 1、マスクサ 2、ムラサキカタバミ 2、ヨモギ 1

木本：7種

アキコレ 1,4、エノキ 1,4、クヌギ 4、クヌギ●1、コナラ●1、マグワ 3、ムクノキ 4、ヤエヤマブキ●1

動物：4種

オオスズメバチ 4(コナラ樹液に)、オオヨコバイ 4、シジュウカラ 4、ハリブトシリアゲアリ 4

実生林創生ゾーン

草本：29種

アメリカフウロ 2,3、アレチギシギシ 2、アレチヌスビトハギ 1、イチゴツナギ 3、イヌガラシ 2,3、イヌタデ 1、オオバコ 1、カタバミ 1、カモジグサ 2、カラムシ 1、コナスビ 2、コハコベ 3、シロツメクサ 1、スイバ 1、ススキ 1、セイタカアワダチソウ 1、タチイヌノフグリ 3 立枯、ツユクサ 1、ノゲシ 2、ハルジオン 1、ヒナタイノコヅチ 1、ヒメジョオン 2、ヒロハウシノケグサ 2、ホソムギ 2、ヘクソカズラ 1、ホトケノザ 2、ムラサキカタバミ 1、ヤブカンゾウ 1、ヨメナ 1、ヨモギ 1

木本：4種

アキコレ 4、エノキ 4、クヌギ 4、コナラ 1,4、



オオスズメバチ：コナラ樹液に
240601 撮影 柗元慶子



野草広場(左)と実生林(右)の境界の
通路は、実生コナラで緑陰をつくっている
240601 撮影 柗元慶子

雑木林

草本：21種

アレチギシギシ 2、アレチヌスビトハギ 1、ケチヂミザサ 1、オオバコ 2、オッタチカタバミ 1、オヤブジラミ 1、カラムシ 1、クサイ 2、クワクサ 1、シロツメクサ 2、セイタカアワダチソウ 1、タチイヌノフグリ 3、タンポポ属の一種 1、ツユクサ 1、ナギナタガヤ、ヒナタイノコヅチ 1、ヒメジョオン 2、ヘクソカズラ 1、ホソムギ 2、ムシクサ 3、ヨモギ 1

木本：7種

アキコレ 1,4、エノキ 1,4、クヌギ、クヌギ● 1、タチバナモドキ 1、トウネズミモチ 1、ニシキギ 1、ムクノキ 1,4、ヤエヤマブキ● 1

蓮田 3

動物：4種

アメンボ 2,4、クワイクビレアブラムシ 2,4、ヒラタアブ亜科の一種 3

ため池

動物：1種

キイロモモブトハバチ 2

湿地

動物：8種

アイガモ 4、アダンソンハエトリ 4、アメンボ 4、キオビツチバチ 4、クロスジギンヤンマ 4、シオカラトンボ 4、ダンダラテントウ 4、トノサマガエル 2



植物調査はエリアを分担して行っている
240601 撮影 柘元慶子



蓮田のカワヂシャは、実をつけていた
240601 撮影 柘元慶子